

第5回首都大学東京同窓会評議員会 議事録

日時 平成20年12月11日(木)

18時30分～19時40分

場所 四谷「スクワール」麹町

出席者 会長 副会長2名

評議員51名 委任状65名

計119名

一 開会

二 議長選出

定刻、村山祥彦理事が仮議長席に着き開会を宣言し澤井泰理事(総務副委員長)を議長に推薦し拍手をもって承認。

議長が定足数を確認後、山本春夫理事を書記に指名し議事に入った。

三 田中努会長挨拶

大学幹部と何回となく話合い、その結果、都市教養学部経営学系に「経済学コース」が平成21年度に開設される。

法科大学院の院生の「司法試験」の成績が良かった。合格率は全国で6位であった。

新学長の選出についての経過は懇親会で話す。

続いて第4期事業報告にはいった。

(1) 会報の発行

総会、新年会を霞ヶ関、東海大学校友会館で平成20年1月27日(日)に開催。

講演会講師に西澤学長をお願いした。

理事会は年7回開催

(4) 評議員会は平成19年12月6日(木)に開催。

出席

(6) 学生の課外活動支援

① 大学祭 みやこ祭 講演会、同窓会PR

コーナー、楓祭、青鳩祭

② 大阪府大定期戦(大阪開催) 首都大は

12勝20敗1分

(7) 大学との協賛事業

① スポーツ・文化賞の贈呈

② 平成20年度成績優秀者表彰

③ 寄付講義への講師派遣

(8) 同窓生データベースの整備

(9) 八雲サロン 12回開催

(10) 卒業式 都立大、科技大、保科大で開催された。

(11) 入学式 首都大学東京(国際フォーラム)に出席

(12) 大学幹部との懇談 田中会長が事務局

長、大学事務局幹部等と懇談。内容は学部構成、海外大学との交流、留学生、大

学案内、大学運営等について。

次いで第5期事業計画を説明

会報発行、総会、新年会、理事会、評議員

会、寄付講義、支部総会は従前通り開催予定

学生の課外活動支援を強化し、ファイテ

ィングスピリット賞を創設

大学との協賛事業、八雲サロン、卒業式・

入学式等への出席は従前通り行う予定。

以上で会長挨拶と活動報告および事業計

画の説明を終了。澤井議長が了承を求めた。

質疑

Q: 池田礼三(都4期法) 会報4号の巻頭

言は理事会で議論したのか。

A: 田中会長 個人の意見である。

澤井議長が了承を求め拍手多数で了承された。

四 議題

(1) 第4期決算報告

吉田俊雄財務委員長が、第4期決算案

(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

を説明し審議に付された。

第4期は収入 3千2百10万円

支出 3千2百80万円

・入会者は新入生の63%で実数では前年

度より62名増えた。入会金は2千2百

万円。

・維持会費(終身会費、年会費)は8百

万円。寄付金は130万円。

・その他決算案について詳細に説明(T

MU第4号36頁参照)。

第4期決算報告の会計監査

田中雅子監事が平成20年10月22日に行

った会計監査の結果は適正であったと報

告。

引き続き質疑応答がなされた。

Q: 池田礼三(都4期法) 新入生を自動的

に入会させるのは良くない。自主入会な

ら努力は買う。

A: 小松芳雄事務局長 新大学になってか

ら自主的に入会してもらっている。

Q: 大関 誠(都11期電) 第1期は大変

だったが、今は努力している。入会金は

基本的に、基金のような形で積み立て

ると良い。

Q: 富田 明(都51期経) 会員情報を知

りたい。

A: 小松 会員数は約5万人で、住所不明、

逝去者等を除いて約3万2千人に会報を

送っている。そのうち終身会費納入者は

約9千人、その他は2万3千人である。

年会費は約2%しか納入していただけな

い。

Q: 池田 維持会費とは何か。若い人にも

つと払ってもらいたい。

A: 小松 会の運営のための会費である。

維持会費の納入方法としては、年会費と

終身会費とがある。

A: 吉田財務委員長 維持会費の増加を進

めるためにサークルの活用はどうか。ア

イデアを求む。

Q: 久保義丸(都42期法) 理事会で言っ

たが、八雲クラブ関係費が高い。都の施

設を借りるのはどうか。

A: 荻原信吾(都24期法) 理事会の議論

をここで蒸し返さないでほしい。

ここで、澤井議長が第4期決算案の了承

を求め、拍手多数で可決承認。

(2) 第5期予算案

吉田財務委員長が、第5期予算案(平成

20年10月1日～平成21年9月30日)を説明。

・第5期は収入3千2百万円。内訳は

入会金 2千2百万円

維持会費 8百30万円

寄付 120万円